

令和4年度新編立川市史の刊行について

1. 「資料編 先史」

判 型：B5判・上製本・約640ページ・本文一部四色刷り

印刷部数：800部

発 行：令和5年3月10日

頒布価格：3,500円

内 容：立川市域の遺跡から出土した先史時代の考古資料をまとめたもの。文字資料がない旧石器時代・縄文時代・弥生時代・古墳時代を対象とする。向郷遺跡や大和田遺跡などから出土した遺物の中から、各時代の人びとの生活・文化をよく表す重要な資料を選んで解説している。また、縄文土器に残るマメ類の種子圧痕の自然科学分析の成果や地中レーダー探査による古墳の調査成果なども収録している。

2. 「調査報告書 古代・中世編1 古代中世の考古・石造物・美術工芸」

判 型：A4判・並製本・約260ページ・四色刷り

印刷部数：600部

発 行：令和5年3月10日

頒布価格：2,000円

内 容：主として立川市内の古代・中世の考古遺物、石造物、美術工芸品についての調査成果をまとめたもの。普濟寺の板碑、釈迦如来坐像、物外和尚像など焼損、焼失してしまったものについても調査を行っている。国宝六面石幢について、画像処理技術を用いて分析した成果も収録している。

3. 頒布開始

令和5年4月1日から

4. 頒布場所

- 立川市役所本庁舎（3F）市政情報コーナー
- 立川市歴史民俗資料館
- オリオン書房ノルテ店
- ジュンク堂書店立川高島屋